

新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正事項分

2021年12月
(第1回訂正分)

グローバルセキュリティエキスパート株式会社

ブックビルディング方式による募集の条件及びブックビルディング方式による売出しの条件等の決定に伴い、金融商品取引法第7条第1項により有価証券届出書の訂正届出書を2021年12月2日に関東財務局長に提出しておりますが、その届出の効力は生じておりません。

○ 新株式発行並びに株式売出届出目論見書の訂正理由

2021年11月15日付をもって提出した有価証券届出書の記載事項のうち、ブックビルディング方式による募集150,000株の募集の条件及び募集に関し必要な事項を2021年12月2日開催の取締役会において決定し、並びにブックビルディング方式による売出し540,000株（引受人の買取引受による売出し450,000株・オーバーアロットメントによる売出し90,000株）の売出しの条件及び売出しに関し必要な事項が決定したため、これらに関連する事項を訂正するため、有価証券届出書の訂正届出書を提出いたしましたので、新株式発行並びに株式売出届出目論見書を訂正いたします。

○ 訂正箇所及び文書のみを記載してあります。なお、訂正部分には_____ 罫を付し、ゴシック体で表記しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行株式】

< 欄外注記の訂正 >

2. 「第1 募集要項」に記載の募集（以下「本募集」という。）及び本募集と同時に行為される後記「第2 売出要項 1 売出株式（引受人の買取引受による売出し）」に記載の売出し（以下「引受人の買取引受による売出し」という。）に伴い、その需要状況等を勘案し、90,000株を上限として、SMBC日興証券株式会社が当社株主である株式会社ビジネスブレイン太田昭和（以下「貸株人」という。）より借り入れる当社普通株式の売出し（以下「オーバーアロットメントによる売出し」という。）を行う場合があります。オーバーアロットメントによる売出しに関しましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 2 オーバーアロットメントによる売出し等について」をご参照ください。
 3. 本募集及び引受人の買取引受による売出しに関連してロックアップに関する合意がなされておりますが、その内容に関しましては、後記「募集又は売出しに関する特別記載事項 3 ロックアップについて」をご参照ください。
 4. 当社の定める振替機関の名称及び住所は、以下のとおりであります。
名称：株式会社証券保管振替機構
住所：東京都中央区日本橋兜町7番1号
- (注) 2. の全文削除及び3. 4. 5. の番号変更

2【募集の方法】

2021年12月10日に決定される予定の引受価額にて、当社と元引受契約を締結する予定の後記「4 株式の引受け」欄記載の金融商品取引業者（以下「第1 募集要項」において「引受人」という。）は、買取引受けを行い、当該引受価額と異なる価額（発行価格）で募集を行います。引受価額は2021年12月2日開催の取締役会において決定された会社法上の払込金額（発行価額2,278円）以上の価額となります。引受人は払込期日に引受価額の総額を当社に払込み、本募集における発行価格の総額との差額は引受人の手取金といたします。当社は、引受人に対して引受手数料を支払いません。（略）

< 欄内の数値の訂正 >

「ブックビルディング方式」の「発行価額の総額（円）」の欄：「353,175,000」を「341,700,000」に訂正
「ブックビルディング方式」の「資本組入額の総額（円）」の欄：「191,130,000」を「189,060,000」に訂正
「計（総発行株式）」の「発行価額の総額（円）」の欄：「353,175,000」を「341,700,000」に訂正
「計（総発行株式）」の「資本組入額の総額（円）」の欄：「191,130,000」を「189,060,000」に訂正

< 欄外注記の訂正 >

3. 発行価額の総額は、会社法上の払込金額の総額であります。
5. 仮条件（2,680円～2,800円）の平均価格（2,740円）で算出した場合、本募集における発行価格の総額（見込額）は411,000,000円となります。

3 【募集の条件】

(2) 【ブックビルディング方式】

<欄内の数値の訂正>

「払込金額（円）」の欄：「未定（注）2」を「2,278」に訂正

<欄外注記の訂正>

1. 発行価格は、ブックビルディング方式によって決定いたします。

仮条件は、2,680円以上2,800円以下の価格といたします。

当該仮条件は、当社の事業内容、経営成績及び財政状態、事業内容等の類似性が高い上場会社との比較、価格算定能力が高いと推定される機関投資家等の意見及び需要見通し、現在の株式市場の状況、最近の新規上場株の株式市場における評価並びに上場日までの期間における価格変動リスク等を総合的に検討して決定いたしました。

当該仮条件による需要状況、上場日までの価格変動リスク等を総合的に勘案した上で、2021年12月10日に発行価格及び引受価額を決定する予定であります。

需要の申込みの受付に当たり、引受人は、当社株式が市場において適正な評価を受けることを目的に、機関投資家等を中心に需要の申告を促す予定であります。

2. 払込金額は、会社法上の払込金額であります。また、前記「2 募集の方法」の冒頭に記載のとおり、会社法上の払込金額（2,278円）及び2021年12月10日に決定される予定の発行価格、引受価額とは各々異なります。発行価格と引受価額との差額の総額は、引受人の手取金となります。
8. 引受価額が会社法上の払込金額（2,278円）を下回る場合は本募集を中止いたします。

4 【株式の引受け】

<欄外注記の訂正>

上記引受人と発行価格決定日（2021年12月10日）に元引受契約を締結する予定であります。

（注）1. の全文及び2. の番号削除

5 【新規発行による手取金の使途】

(1) 【新規発行による手取金の額】

<欄内の数値の訂正>

「払込金額の総額（円）」の欄：「382,260,000」を「378,120,000」に訂正

「差引手取概算額（円）」の欄：「372,260,000」を「368,120,000」に訂正

<欄外注記の訂正>

1. 払込金額の総額は、会社法上の払込金額の総額とは異なり、新規発行に際して当社に払い込まれる引受価額の総額であり、仮条件（2,680円～2,800円）の平均価格（2,740円）を基礎として算出した見込額であります。

(2) 【手取金の使途】

上記の手取概算額368,120千円については、当社が「サイバーセキュリティ教育カンパニー」として、特に中堅・中小企業におけるサイバーセキュリティの自衛力を向上させる経営戦略のもと、当社のさらなる業容拡大と利益率向上のために、①vCISOサービス開発投資及び運用費として104,120千円、②教育事業の受講管理システム開発投資として25,000千円、③資本業務提携に係る投資として100,000千円、④借入金返済に139,000千円を充当する予定であります。

具体的には以下のとおりであります。

① vCISOサービス開発投資及び運用費

サービス開発費用として2023年3月期に70,000千円、その広告宣伝費として2023年3月期に34,120千円を投資する予定であります。vCISO (Virtual Chief Information Security Officer) サービスとは、中堅・中小企業を対象に、まるで自社にCISO (最高情報セキュリティ責任者) がいるかのように、セキュリティ課題の解決をサポートする月額課金制のサービスです。

現在の当社の主要顧客である中堅企業に加え、全国の中小企業に向けて提供することで、顧客数の拡大と月額課金モデルによるストック収益の拡大を見込んでおります。

② 教育事業の受講管理システム開発投資

セキュリティ教育講座の受講管理システム開発費用として、2023年3月期に25,000千円を投資する予定であります。

当社の教育事業における取扱い講座の拡充や、受講者数の増加に対応し、講座運営を効率化することにより、売上高の拡大と、利益率の向上を見込んでおります。

③ 資本業務提携に係る投資

サイバーセキュリティの領域において、当社の教育ノウハウ、サービスプラットフォーム、マーケティング手法等とのシナジー効果が見込まれる企業との資本業務提携を検討しており、2023年3月期に100,000千円を投資する予定であります。

顧客基盤やリソースの相互利用による事業運営の効率化や、受注キャパシティの拡充による売上高の拡大を期待しております。

なお、資本業務提携に係る投資に充当できなかった場合の代替使途は、vCISOサービスの広告宣伝費の増額や運転資金に充当する予定であります。

④ 借入金返済

銀行借入金の返済資金として、2022年3月期に139,000千円を充当する予定であります。

また、上記調達資金は、具体的な充当時期までは、安全性の高い金融商品等で運用していく方針であります。

第2【売出要項】

1【売出株式（引受人の買取引受による売出し）】

<欄内の数値の訂正>

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額（円）」の欄：「1,246,500,000」を「1,233,000,000」に訂正

「計（総売出株式）」の「売出価額の総額（円）」の欄：「1,246,500,000」を「1,233,000,000」に訂正

<欄外注記の訂正>

6. 振替機関の名称及び住所は、前記「第1 募集要項 1 新規発行株式」の（注）4に記載した振替機関と同一であります。

7. 売出価額の総額は、仮条件（2,680円～2,800円）の平均価格（2,740円）で算出した見込額であります。

3【売出株式（オーバーアロットメントによる売出し）】

<欄内の数値の訂正>

「ブックビルディング方式」の「売出価額の総額（円）」の欄：「249,300,000」を「246,600,000」に訂正

「計（総売出株式）」の「売出価額の総額（円）」の欄：「249,300,000」を「246,600,000」に訂正

<欄外注記の訂正>

4. 振替機関の名称及び住所は、「第1 募集要項 1 新規発行株式」の（注）4に記載した振替機関と同一であります。

5. 売出価額の総額は、仮条件（2,680円～2,800円）の平均価格（2,740円）で算出した見込額であります。